

デザインⅡ [形体]

令和 3 年 3 月 11 日（木）9：00～15：00

問題

「感情の手」を作品の大テーマに、下記に示した《人間の感情》の中から一つ選び、美しく立体構成しなさい。

《人間の感情》      喜び   /   怒り   /   慈しみ   /   驚き   /   悔しさ

また、完成した作品の物語やイメージを配布された用紙に『詩』の形式で表現しなさい。

□ 条件

- ・表現する手は両手、片手、手の数など自由。またその他の要素などを加えてもかまわない
- ・立体は与えられた粘土のみを使用し、容量内で制作すること
- ・高さは30cm以内とし、粘土板からはみ出ないこと
- ・自立すること
- ・粘土べらは加工しないこと
- ・作品の中に芯は入れないこと
- ・「詩の記入用紙」には《受験番号》と《人間の感情》を必ず明記すること。(例) 怒り
- ・試験終了後に「テーマ表記シール」に《人間の感情》を記入して粘土板に貼る作業があるので指示に従うこと

□ 配付物

- ・粘土(3kg × 2個)    ・粘土板    ・粘土べら(1セット)
- ・草案用紙(B4サイズ × 5枚)    ・雑巾(1枚)    ・新聞紙(2枚)    ・画鋏(2個)
- ・詩の記入用紙(A4)      ・テーマ表記シール    ※終了間際に配布する

□ 提出物

- ・形体作品(粘土、粘土板上に配置)    ・詩の用紙(A4)

□ 注意事項

- ・問題用紙及び配付物はすべて机上に残すこと
- ・指定された持参用具以外のものの持ち込み、使用を禁止する
- ・携帯電話及び撮影・通信機能の備えた電子機器の使用を禁止する
- ・他の受験生に迷惑のかかる用具の使用や行為を禁止する
- ・条件及び注意事項に違反した場合は、失格とする

指定された持参用具

鉛筆、消ゴム、カッターナイフ、直定規(60cm以下)、三角定規、コンパス

採点基準

出題をどのように理解し、構想したかとともに、形体及び立体構成の造形能力を審査する



















